

社団法人地盤工学会 平成 19 年度 第 7 回総務部会
議 事 録

日 時：平成 19 年 11 月 14 日（水）15:00～18:50		場 所：学会 3 階小会議室	
出席者： 後 藤 聡 部 長 ○		安 田 進 副会長 ○	
坪 田 邦 治 理 事 ○		天 野 玲子 理 事 ×	
桑 野 玲 子 部 員 ×		田 地 陽 一 部 員 ○	
本 田 道 識 部 員 ○		事務局:戸 塚 弘 ○	
松 島 亘 志 部 員 ×			

（議事録担当者：本田部員）

（○：出席、×：欠席）

議 題：

【報告事項】

- 1．経理関係報告 〔別紙 - 1〕 pp.1-2〔別添資料-1〕
 * 会費収入の入金未処理分が処理されたことや事業収入が好調であること等により一般会計と刊行会計を合わせた収支差は+6783 万で前年度比 103%との報告があった。
 * 事業支出が増えている原因については確認しておく。
- 2．支部交付金検討 WG 報告 〔別紙 - 2〕 pp.3-8
 * 規則 52 条の改訂について、中村理事が本部支部懇談会で説明し、審議する予定との報告があった。
- 3．広報関係 〔別紙 - 3〕 p.9
 ・第 2 回メセナ講演会：あなたの家は「砂上の楼閣？」開催報告（（財）文京アカデミーとの共催）
 期日：平成 19 年 11 月 12 日（月）13:30～15:00 会場：アカデミー文京（文京シビックセンター内）
 講師：龍岡文夫 会長（東京理科大）
 参加者：75 名
 * 75 名参加で 4～5 件質問があったこと、末岡副会長が閉会の挨拶を行ったとの報告があった。
 * 正副会長会議でマスコミ対応の話が検討された件については後藤総務部長より天野理事に連絡する。
 * 安田副会長よりプレミアム会員に講師になってもらって主婦を対象にしたアフターランチ懇談会を行ってはどうかという提案があった。本部支部懇談会で提案する。
- 4．「第 14 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会」の 〔別紙 - 4〕 pp.10-11
 地盤工学会ほか主催での幹事学会引受け
 * 幹事学会で持ち回りになっており、今回は本学会が担当であること、金銭的負担なしで職員 1 名程度を派遣する人的貢献のみであるとの報告があった。
- 5．名誉会員 長谷弘太郎氏の逝去（19.9.24 逝去）
 追悼文依頼：柳澤栄司 氏（元 八戸工業高等専門学校校長）
 * 土と基礎が返送されてきたことによって把握できたが、本部は情報を把握していなかったことが報告された。名誉会員に対しては弔電と香典を送ることになっているため、各支部の事務局に情報の提供をしてもらうように連絡する。
- 6．公益認定等の動き 〔別添資料-2〕
 * 日本工学会会長と 49 学会の連名で自民党行政改革推進本部に提出した要望書についての報告があった。メリットとデメリットがあるため企画部で検討中との報告があった。
- 7．府省共通開発管理システム（e-Rad）運用開始 〔別紙 - 5〕 pp.12-14
 * 今後はこのシステムに基づいて運用されとの報告があった。
- 8．販売促進・企画WG報告 〔別紙 - 19〕 pp.102-103
 * WGの報告があった。販売促進キャンペーンについては 1 月からではなく 12 月から始めるよう WG に打診する。

【審議事項】

1. 平成 19 年度の活動目標と実施計画、平成 20 年度事業方針と実施計画 [別紙 - 6] pp.15-35
*承認された。中長期ビジョンを踏まえた組織変更へ向けての体制づくり、理事会構成と部体制の改編に関する事項を加えた上で理事会に諮る。
*HPの学会の歩みのページが1995年で止まっている件については、天野理事に確認する。
2. 平成 20 年度第一次予算案 [別添資料-3]
*承認された。各自担当部分を精査し、チェックする。期限は11/22まで。
3. 地盤工学会賞の賞金の件
*承認された。
4. まえぶん作成依頼 [別紙 - 7] pp.36-39
*時期が早すぎて中身が薄くなるため、12月運営連絡会議で依頼して2月の総務部会で審議する。
5. 総務部規程の変更 [別紙 - 8] pp.40-43
*支部受託業務に関する情報を把握する件と課の名称変更にとまなう変更であるとの説明があり、承認された。
*支部委託業務の取扱は、本部支部懇談会で話題として上げる。
6. 公益法人改革の運用指針への要望(案) [別紙 - 9] pp.44-50
*承認された。正副会長にメールで承認を取った上で今週中に提出し、理事会に報告する。
7. 「役員・委員等外国出張旅費規程」の変更および
「海外出張者の出張中における災害補償規程」の制定 [別紙 - 10] pp.51-72
*ユーロ高が原因で支給額を超えるケースが多いためとの説明があった。規定額を超えた分は領収書に基づいて実費精算とする。ただし、1.2倍を上限とする。
8. 「事務局職制規程」および「事務局事務分掌細則」の変更 [別紙 - 11] pp.73-78
*承認された。
9. 鹿島学術振興財団 2007 年度研究助成申請 [回収資料]
*承認された。11/20までに提出し、理事会に報告する。
10. 大学、研究機関等からの教官・研究員等公募のHP案内 [別紙 - 12] p.79
*承認された。土と基礎への掲載分も含めて、事務局レベルでの情報を総務部で把握し、後援等の情報と同様の取り扱いとする。
11. 図書コーナーの改善 [別紙 - 13] pp.80-82
*もう少し予算低減できる可能性があるため継続審議とする。当面は若干低減した額で次年度に予算化しておく。
12. 地階の分煙機と設置場所 [別紙 - 14] p.83
*講習会の際に煙が1Fまで上がってしまうため、自販機置場を喫煙スペースとする案が出されたが今後検討する。
現在の分煙機は使用に耐えない状態のため交換する方向とし、フィルター交換のメンテナンスも利用する。当面のフィルターの清掃は喫煙者で担当する。
13. その他 [別紙 - 15] pp.84-90
 - 1) 共催、後援、協賛等の依頼(～メール審議にて了承済)
『第2回定例セミナー』の後援 主催：特定非営利活動法人国境なき技師団 H19.10.29
『環境科学技術シンポジウム2008』の後援 主催：岡山大学廃棄物マネジメントセンター H20.1.18
『小規模建築物基礎設計指針講習会』の後援 主催：日本建築学会 H20.2.19-3.7
『2007年ペルーピスコ地震、インドネシア南スマトラ地震被害調査報告会』の後援 主催：日本地震工学会 H19.11.6
『第12回岩の力学シンポジウム』の共催 共催：岩の力学連合会ほか H20.9.2-4
『第18回環境工学総合シンポジウムp2008』の協賛 主催：日本機械学会 H20.7.10-11
* ～ が承認された。

2) 議事録の確認

10/12 総務部会

〔別紙 - 16〕 pp.91-93

10/26 運営連絡会議

〔別紙 - 17〕 pp.94-96

* 確認した。

3) 次回の総務部会、理事会等の開催期日の確認

総務部役員会 第1候補 12/17(月) 10:00～12:00 第2候補 12/12(水) 夕方

総務部会 第1候補 12/17(月) 12:30～15:00 第2候補 12/12(水) 夕方

正副会長会議 11/30(金) 10:00～12:00

理事会 11/30(金) 12:30～15:00

本部・支部懇談会 11/30(金) 15:30～18:00

* 次回総務部会の日程を変更することとした。

4) 各部からの 11/30 理事会提出議題の確認

〔別紙 - 18〕 pp.97-101

5) 総務部からの 11/30 理事会提出議題の確認

審議事項：【審議事項】の1、2、3、7、8、

報告事項：【報告事項】の1、3、4、5、7 【審議事項】の6、9、13の1)